

事業シート (概要説明書)							
事務事業名	統計情報誌発行事業				事業期間	平成28年度 ~ 令和4年度	
総合計画施策名	C-5 シティプロモーションの推進				担当部	企画部	
事務区分	自主的自治事務	<input type="radio"/>	義務的自治事務	<input type="checkbox"/>	法定受託事務	課・係	
SDGsの区分	経済	<input type="checkbox"/>	社会	<input type="radio"/>	環境	作成担当者	
根拠法令等							
実施の背景	・市民の皆様には統計情報の重要性を知ってもらうため、平成28年12月から年4回、本市の各種統計調査の結果などを分かり易くまとめた統計情報誌「統計いちほら」を発行しました。						
目的 (何をどうしたいのか)	・市民の皆様には統計調査に対する理解を深め、円滑な調査の実施につなげるとともに、調査員として協力いただける方を増やします。						
事業概要	対象 (誰・何を対象に)	20歳以上の市民				対象者数 (全住民に対する割合)	
						228,665	人 (84.8%)
	実施方法	直接実施	<input type="radio"/>	業務委託	<input type="checkbox"/>	指定管理	<input type="checkbox"/>
		委託先又は指定管理者					
		補助金(直接)	<input type="checkbox"/>	補助金(間接)	<input type="checkbox"/>	補助先	実施主体
		貸付	<input type="checkbox"/>	貸付先			
		その他	<input type="checkbox"/>	その他の内容			
令和4年度 事業内容 (手段、手法、金額を含めた予算の執行内容など)							
<p>1 発行サイクル</p> <ul style="list-style-type: none"> ・年4回(6月、9月、12月、3月) <p>2 令和4年度の掲載内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・6月「市原市の観光」 ・9月「令和2年国勢調査 就業状態等集計」 ・12月「市原市の歴史遺産」 ・3月「市原市60年のあゆみ」 <p>3 配布先</p> <p>(1) 市ウェブサイトへの掲載</p> <p>(2) 市内公共施設31箇所(紙媒体:A4規格両面カラー印刷:470部)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・政策マーケティング室窓口 ・本庁舎(第1庁舎、第2庁舎) ・支所(10箇所) ・公民館(9箇所) ・コミュニティセンター(5箇所) ・サンプラザ市原 ・青少年会館 ・中央図書館 ・アリオ市原 <p>【予算の執行】 ゼロ予算事業</p>							
関連事業 (同一目的事業等)							

事業シート（概要説明書）

事業シート（概要説明書）									
主な予算事業名	ゼロ予算事業								
	会計・科目	会計		款		項		目	
	[単位：千円]	令和5年度(予算)		令和4年度(決算)		令和3年度(決算)		令和2年度(決算)	
	合計	0		0		0		0	
コスト (人件費除く)	事業費 内訳								
	人件費	合計	0人	0	0.1人	750	0.1人	750	0人
	正職員	0人	0	0.1人	750	0.1人	750	0人	0
	会計年度任用職員等	人		人		人		人	
	総事業費		0		750		750		0
財源 内訳	合計		0		750		750		0
	国県支出金						0		0
		国県支出金の内容							
	地方債						0		0
	その他特財						0		0
	その他特財の内容								
	一般財源		0		750		750		0
事業実績 及び 成果	事業実績	【指標名】（実績値/目標値）			単位	令和4年度	令和3年度	令和2年度	
		① 発行回数			回	4 / 4	4 / 4	0	
		②				/	/	/	
	③					/	/	/	
	単位当たりコスト	総事業費	/	①	千円	188	188		
	事業成果	登録調査員数			人	533 /	532 /	533	
	事業成果設定理由等	個人情報保護やプライバシー意識の高まりにより、統計調査を取り巻く環境は厳しいものとなっており、円滑に調査を実施するためには、統計調査員の確保が重要です。							
総合計画 指標	実績指標	【指標名】（実績値/目標値）			単位	令和4年度	令和3年度	令和2年度	
		発行回数			回	4 / 4	4 / 4	0	
	成果指標 主に関係する 施策の指標	ウェブサイトアクセス数			万件	1,251 / 1,825	1,388 / 1,825	2,847	
					/	/	/		
					/	/	/		
事業の自己評価 (今後の事業の方向性、 課題等)	<ul style="list-style-type: none"> ・本事業は紙媒体での配布が中心であり、対象が限定されている状況です。 ・今後は、より効果的に調査員の確保を図るため、あらためて発信内容を精査するとともに、国勢調査等の主要な統計調査の実施時などの適切なタイミングを捉え、広報いちほら及び市ウェブサイトへの掲載やSNSを活用することで、より幅広いターゲットに情報を届けることとし、本事業については今年度をもって終了いたします。 								
	経過年数	5年以上10年未満	終期設定						
比較参考値 (他自治体での類似事業 の例など)									
特記事項 (その他の状況・ 繰越など)	・令和2年度は国勢調査実施年につき事業を休止し、令和3年度から事業を再開しました。								

事業シート(概要説明書)											
事務事業名	広報推進事業					事業期間	平成10年度以前 ~				
総合計画施策名	C-5 シティプロモーションの推進					担当部	企画部				
事務区分	自主的自治事務	<input type="radio"/>	義務的自治事務	<input type="checkbox"/>	法定受託事務	課・係	シティプロモーション推進課 広報係				
SDGsの区分	経済	<input type="radio"/>	社会	<input type="radio"/>	環境	<input type="radio"/>	作成担当者				
根拠法令等											
実施の背景	<p>・広報誌の発行は、市民に必要な情報を伝えるとともに、地域の魅力や様々な地域活動を知ることで愛着と誇りの醸成につなげるなど、市民が情報を入手するための最も重要な媒体です。</p> <p>・近年は、市民の情報取得手段は多様化していることから、紙媒体での広報誌だけではなく、ウェブサイトやSNSなど様々な媒体を通じた情報の発信が必要となっています。</p>										
目的 (何をどうしたいのか)	<p>・市民に伝えなくてはならない市政情報をしっかりと伝えるとともに、本市の様々な魅力や地域資源などを多くの市民により深く知ってもらうことで、自らのまちに対する愛着と誇りの醸成を図ります。</p> <p>・広報誌やウェブサイト、SNSなどの媒体のそれぞれの強みを生かすことと、ターゲットを意識した発信により、まちづくりへの市民の参画の機会を生み、市民との「共創」による本市の活性化と持続的な発展につなげていくことを目指します。</p>										
事業概要	対象 (誰・何を対象に)	市民					対象者数(全住民に対する割合)				
							269,643 人 (100 %)				
	実施方法	直接実施	<input type="radio"/>	業務委託	<input type="radio"/>	指定管理					
		委託先又は指定管理者		千葉日報社ほか							
		補助金(直接)		補助金(間接)		補助先	実施主体				
		貸付		貸付先							
その他		その他の内容									
令和4年度 事業内容(手段、手法、金額を含めた予算の執行内容など)											
<p>1 委託料</p> <p>(1) 携帯電話等への行政情報発信業務委託(1,716千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> 登録者: 34,991人(令和5年3月1日時点) <p>(2) 広報いちはら新聞折込委託(20,949千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> 76,300部×月1回 <p>2 需用費</p> <p>(1) 広報いちはら印刷代(21,219千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> 月1回発行(1日)、32頁、A4判、102,000部/回 <p>(2) 消耗品費(581千円)</p> <p>(3) 市原歴史博物館プロモーションリーフレット印刷(165千円)</p> <p>3 使用料及び賃借料</p> <p>(1) 広報事務用ソフトウェア使用料(1,457千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> 広報紙等編集用ソフトウェアの使用、ユニバーサルフォントの使用、広報誌等を多言語翻訳できる電子化ソフトウェアの使用 <p>4 役務費</p> <p>(1) 通信運搬費(広報いちはら発送等)(161千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> スーパー・コンビニ等広報紙配布場所への発送及び障がい者等への個別発送 広報紙の配布場所: 公共施設等51か所、商業施設等40店舗、コンビニエンスストア121店舗 <p>(2) 広告料(新聞広告等)(740千円)</p> <p>5 その他(291千円)</p> <p>(1) 報償費、旅費、負担金補助及び交付金</p>											
関連事業 (同一目的事業等)											

事業シート（概要説明書）

事業シート（概要説明書）										
コスト	主な予算事業名		広報費							
	会計・科目		会計 一般会計		款 2 総務費		項 1 総務管理費		目 2 文書広報費	
	〔単位：千円〕		令和5年度(予算)		令和4年度(決算)		令和3年度(決算)		令和2年度(決算)	
	合計		56,008		47,279		50,888		48,752	
事業費 (人件費除く)	内訳	需用費	26,995	委託料	22,665	委託料	25,946	委託料	22,525	
		委託料	25,659	需用費	21,965	需用費	22,745	需用費	19,527	
		使用料及び賃借料	1,574	使用料及び賃借料	1,457	使用料及び賃借料	1,457	使用料及び賃借料	5,526	
		役務費	1,366	役務費	901	報償費	247	役務費	910	
		その他	414	その他	291	その他	493	その他	264	
	合計	5人	25,655	6人	26,609	6人	26,656	6人	26,439	
	人件費	正職員	3人	22,500	3人	22,500	3人	22,500	3人	22,500
		会計年度任用職員等	2人	3,155	3人	4,109	3人	4,156	3人	3,939
		総事業費		81,663		73,888		77,544		75,191
	財源内訳	合計		81,663		73,888		77,544		75,191
国県支出金			35		49		60		48	
		国県支出金の内容	国庫補助金(自衛官募集事務委託金)							
地方債			0		0		0		0	
その他特財			4,244		3,770		3,308		3,003	
		その他特財の内容	広告料(広報誌、ウェブサイト)、ベイエフエム株式配当金							
一般財源		77,384		70,069		74,176		72,140		
事業実績及び成果	事業実績	【指標名】(実績値/目標値)			単位	令和4年度	令和3年度	令和2年度		
		①	広報いちほら発行回数		回	12 / 12	12 / 12	18/18		
		②				/	/	/		
		③				/	/	/		
	単位当たりコスト	総事業費 /		千円	5,970	6,275	4,053			
	事業成果	ウェブサイトアクセス数		万件	1,450 / 1,825	1,475 / 1,825	2,847/1,825			
		市民意識調査の広報いちほら利用状況の「よく読む」、「ときどき読む」人の割合		%	/	69.5 / 80	/			
事業成果設定理由等	市原市シティプロモーション戦略の指標にあわせて設定									
総合計画指標	【指標名】(実績値/目標値)			単位	令和4年度	令和3年度	令和2年度			
	実績指標	広報いちほら設置箇所		箇所	212 / -	- / -	-			
	成果指標 主に関係する 施策の指標	ウェブサイトアクセス数		万件	1450 / 1825	1475 / 1825	2,847/1,825			
					/	/	/			
事業の自己評価 (今後の事業の方向性、課題等)	<ul style="list-style-type: none"> 新聞折り込みの減少に対応するため、市内公共施設、駅、コンビニエンスストア、スーパーなど212箇所配布場所を設けておりましたが、令和5年度には一部医療機関(63か所)の待合室や私立幼稚園(14か所)、千葉信用金庫(7か所)に設置箇所を拡充しました。今後、市内金融機関の待合コーナーへの設置に向けて対応してまいります。 市ウェブサイトでの掲載や特に若い世代に向けたLINE、Twitter、Facebookによる発信、スマートフォンのアプリ(カタログポケット)により配信しています。カタログポケットでは外国人の皆さまにも情報を確実にお届けするため、9か国語の言語に対応しております。 今後は、これらの内容について、しっかりと周知を図ってまいります。 									
	経過年数	10年以上	終期設定	未設定						
比較参考値 (他自治体での類似事業の例など)	京葉8市住民一人当たりの広報予算額 「令和3年度市町村広報広聴活動調査」より ・市原市 244円 ・市川市 751円 ・柏市 288円 ・千葉市 225円 ・習志野市 374円 ・船橋市 245円 ・松戸市 276円 ・八千代市 210円									
特記事項 (その他の状況・繰越など)										

事業シート(概要説明書)

事務事業名	いちはらの魅力発信事業			事業期間	平成28年度～		
総合計画施策名	C-5 シティプロモーションの推進			担当部	企画部		
事務区分	自主的自治事務	<input type="radio"/>	義務的自治事務	<input type="checkbox"/>	法定受託事務	課・係	シティプロモーション推進課 プロモーション推進係
SDGsの区分	経済	<input type="checkbox"/>	社会	<input type="radio"/>	環境	作成担当者	
根拠法令等							
実施の背景	<p>・総合計画に掲げる「人口27万人の維持」と「交流人口500万人」の達成に向け、2018年に「伝わる」情報発信への変革を基本方針とした『市原市シティプロモーション戦略』を策定し、市ウェブサイト、SNS、動画配信、フィルムコミッションなど、様々な媒体の特性を活かした効果的な情報発信の強化に取り組んでいます。</p>						
目的 (何をどうしたいのか)	<p>・本市の魅力を、様々な媒体を通じて積極的に発信することにより、本市の認知度や好感度を高め、市外からの交流人口・関係人口の増加や移住の促進を図るとともに、市民の愛着と誇りの醸成による定住人口の維持につなげます。</p> <p>・職員向けのプロモーション研修や外部の有識者による懇話会を開催することにより、市職員のプロモーション意識の向上を図るとともに、庁内全体の伝わる情報発信力の強化を図ります。</p>						
事業概要	対象 (誰・何を対象に)	市民及び市原市に関心のある人				対象者数(全住民に対する割合)	
						269,643	人(100%)
	実施方法	直接実施	<input type="radio"/>	業務委託	<input type="radio"/>	指定管理	
		委託先又は指定管理者		いちはらケーブルテレビ、市原FM放送ほか			
		補助金(直接)		補助金(間接)		補助先	実施主体
		貸付		貸付先			
その他			その他の内容				
令和4年度 事業内容(手段、手法、金額を含めた予算の執行内容など)							
<p>1 委託料</p> <p>(1) 市政情報動画配信用広報番組制作委託料(2,131千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・いちはらケーブルテレビで市長定例記者会見や市政に関する動画を制作(17本、年間730回放送) <p>(2) プロモーションCM動画広告制作・配信業務委託料(2,199千円)</p> <p>(3) 市原エフエム番組制作・放送委託(1,047千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・番組名:「イチラジ!」毎週月～金曜日 正午から30分間 <p>(4) フィルムコミッション支援業務委託(396千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ロケ支援業務を観光協会に委託 <p>(5) ノベルティグッズ制作(345千円)</p> <p>2 報償費</p> <p>(1) プロモーション大使謝礼(1,089千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・タレントの山内鈴蘭さんが「いちはら版SDGsカードゲーム」、「ゴルフの街いちはら」などをPR <p>(2) 職員向けシティプロモーション研修講師謝礼(110千円)</p> <p>(3) 広報戦略アドバイザー報酬(1,776千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・広告代理店勤務経験者による各部門のプロモーションに対する助言:月4回×12月 <p>(4) 市民特派員謝礼(129千円)</p> <p>(5) 外部有識者による懇話会謝礼(60千円)</p> <p>(6) その他(69千円)</p> <p>3 使用料及び賃借料</p> <p>(1) SNS分析ツール(660千円)</p> <p>(2) プレスリリース配信代行サービス使用料(328千円)</p> <p>4 その他(410千円)</p> <p>(1) 需要費、役務費、負担金補助及び交付金、公課費</p>							
関連事業 (同一目的事業等)							

事業シート（概要説明書）

主な予算事業名 いちはらの魅力発信事業費										
コスト	会計・科目		会計 一般会計		款 2 総務費		項 1 総務管理費		目 2 文書広報費	
	〔単位：千円〕		令和5年度(予算)		令和4年度(決算)		令和3年度(決算)		令和2年度(決算)	
	合計		9,518		10,749		8,950		10,842	
	内 訳		委託料	4,638	委託料	6,118	委託料	5,169	委託料	7,798
			報償費	3,123	報償費	3,233	報償費	2,966	報償費	2,248
			使用料及び賃借料	1,266	使用料及び賃借料	988	使用料及び賃借料	340	需用費	320
			需用費	165	需用費	235	需用費	306	役務費	278
			その他	326	その他	175	その他	169	その他	198
	人件費		合計	3人 22,500	3人 22,500	3人 22,500	3人 22,500	3人 22,500	3人 22,500	
			正職員	3人 22,500	3人 22,500	3人 22,500	3人 22,500	3人 22,500		
会計年度任用職員等			人	人	人	人	人			
総事業費		32,018		33,249		31,450		33,342		
財源内訳	合計		32,018		33,249		31,450		33,342	
	国県支出金		146		0		0		93	
			国県支出金の内容							
	地方債		0		0		0		0	
	その他特財		0		0		0		0	
			その他特財の内容							
一般財源		31,872		33,249		31,450		33,249		
事業実績及び成果	【指標名】（実績値/目標値）					単位	令和4年度	令和3年度	令和2年度	
	事業実績		① シティプロモーション活動回数			回	8 / 24	5 / 24	2/24	
			② 市政情報動画制作本数			本	17 / 17	16 / 17	23/19	
			③				/	/	/	
	単位当たりコスト		総事業費 / ②			千円	1,956	1,954	1,450	
	事業成果		ウェブサイトアクセス数			万件	1,450 / 1,825	1,475 / 1,825	2,847/1,825	
			動画サイト視聴回数			万回	82.8 / 28	33.8 / 28	46.3/28	
事業成果設定理由等		市原市シティプロモーション戦略の指標にあわせて設定								
総合計画指標	【指標名】（実績値/目標値）					単位	令和4年度	令和3年度	令和2年度	
	実績指標		シティプロモーション活動回数			回	8 / 24	5 / 24	2/24	
	成果指標 主に関係する 施策の指標		ウェブサイトアクセス数			万件	1,450 / 1,825	1,475 / 1,825	2,847/1,825	
			動画サイト視聴回数			万回	82.8 / 28	33.8 / 28	46.3/28	
		記者発表案件が新聞に掲載された件数			件	180 / 500	262 / 500	350/500		
事業の自己評価 (今後の事業の方向性、課題等)		<p>・令和4年度は、ウィズコロナを見据えて徐々にイベントが開催されるようになり、シティプロモーション活動の機会が増えました。また、ウェブサイトアクセス数については、新型コロナウイルス感染症が落ち着いたことからやや減少しましたが、動画の視聴回数については、広告動画の配信を行ったことで大幅に増加しました。</p> <p>・市ウェブサイトや各種SNS等について、閲覧者の流入経路や年代・性別・地域などの属性の状況を分析し「どう行動促進につながったのか」や「どう事業の成果につながったのか」などを検証し、プロモーション活動に活かしてまいります。</p>								
		経過年数	10年以上	終期設定	未設定					
比較参考値 (他自治体での類似事業の例など)		京葉8市住民一人当たりの広報予算額 「令和3年度市町村広報広聴活動調査」より ・市原市 244円 ・市川市 751円 ・柏市 288円 ・千葉市 225円 ・習志野市 374円 ・船橋市 245円 ・松戸市 276円 ・八千代市 210円								
特記事項 (その他の状況・繰越など)										

事業シート(概要説明書)																						
事務事業名	いちほら三世代ファミリー一定住応援事業						事業期間	令和元年度～														
総合計画施策名	C-5 シティプロモーションの推進						担当部	都市部														
事務区分	自主的自治事務	○	義務的自治事務		法定受託事務		課・係	住宅政策課 住宅政策係														
SDGsの区分	経済		社会	○	環境		作成担当者															
根拠法令等	市原市三世代ファミリー一定住応援事業補助金交付要綱																					
実施の背景	本市への転入者数から転出者数を差し引いた社会増減については、20歳～30歳代の転出超過の状態が続いており、地域の将来を担う若年世代の定住が課題となっています。また、社会環境の変化のなかで、誰にも育児の不安を相談できず、孤独感が募る“孤育て”が社会問題化しています。本市では、令和元年10月から、親世帯の近くで家族で支え合って暮らしたい子育て世帯を応援するため、住宅取得費用の一部を補助する事業を実施しています。																					
目的 (何をどうしたいのか)	家族の支え合いにより、安心して住み続けられるように、住宅取得費用の一部を補助することで、子育て世帯の負担軽減及び若年世代の移住・定住の促進を図ります。																					
事業概要	対象 (誰・何を対象に)	中学生以下の子どもがいる子育て世帯(妊娠中を含む)						対象者数(全住民に対する割合)														
								人	(%)													
	実施方法	直接実施	○	業務委託		指定管理																
		委託先又は指定管理者																				
		補助金(直接)	○	補助金(間接)		補助先	補助金交付決定者	実施主体	市原市													
		貸付		貸付先																		
その他		その他の内容																				
令和4年度 事業内容(手段、手法、金額を含めた予算の執行内容など)																						
1	<p>概要</p> <p>子育て世帯が安心して暮らせるまちの実現へ向けて、親世帯の近くで家族で支えあって暮らしたいという子育て世帯を応援するため、子育て世帯が市内で住宅を取得する際、その親世帯が市内在住の場合に、住宅取得費用の一部を補助します。</p> <p>また、令和4年度からは、更なる支え合いを推進するため、制度の一部を見直すとともに、いちほら結婚新生活応援事業及び空き家バンク事業(リフォーム等補助)と併せてパッケージ化を行い、「いちほら移住・定住促進応援事業」として展開しています。</p> <p>(1) 補助対象経費 住宅の取得(新築・中古)に要する費用</p> <p>(2) 基本補助額 市内転居・同居又は2km以内 50万円(中古住宅の場合10万円加算) 市外転入・同居又は2km以内 100万円(中古住宅の場合10万円加算)</p> <p>(3) 主な対象要件</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子育て世帯が市内で新たに住宅を取得する ・子育て世帯に中学生以下の子どもがいる(妊娠中を含む) ・夫婦の合計所得が550万円未満 ・親世帯が1年以上市内に居住している ・住民票の異動及び住宅の所有権移転登記完了から1年を経過していないこと 																					
2	<p>実績</p> <p>補助件数：161件 補助金交付額：95,600千円</p> <p>〔内訳〕(1) 令和4年4月～6月まで 79件 43,400千円</p> <table border="0"> <tr> <td>市内転居・2km超</td> <td>20件</td> <td>市内転居・同居又は2km以内</td> <td>40件</td> </tr> <tr> <td>市外転入・2km超</td> <td>8件</td> <td>市外転入・同居又は2km以内</td> <td>11件</td> </tr> </table> <p>(2) 令和4年7月以降 82件 52,200千円</p> <table border="0"> <tr> <td>市内転居・同居又は2km以内</td> <td>61件</td> <td>市外転入・同居又は2km以内</td> <td>21件</td> </tr> </table> <p>※中古加算(補助額100千円)計7件あり</p>										市内転居・2km超	20件	市内転居・同居又は2km以内	40件	市外転入・2km超	8件	市外転入・同居又は2km以内	11件	市内転居・同居又は2km以内	61件	市外転入・同居又は2km以内	21件
市内転居・2km超	20件	市内転居・同居又は2km以内	40件																			
市外転入・2km超	8件	市外転入・同居又は2km以内	11件																			
市内転居・同居又は2km以内	61件	市外転入・同居又は2km以内	21件																			
関連事業 (同一目的事業等)	いちほら結婚新生活応援事業																					

事業シート（概要説明書）

主な予算事業名										いちはら三世代ファミリー定住応援事業費									
会計・科目		会計 一般会計				款 2 総務費				項 1 総務管理費				目 6 企画費					
〔単位：千円〕		令和5年度(予算)				令和4年度(決算)				令和3年度(決算)				令和2年度(決算)					
コスト (人件費除く)	合計		67,066				95,666				138,200				141,400				
	内訳	負担金補助及び交付金		67,000				95,600				138,200				141,400			
		需用費		66				66											
人件費	合計		0.6人		4,500		0.6人		4,500		0.6人		4,500		0.6人		4,500		
	正職員		0.6人		4,500		0.6人		4,500		0.6人		4,500		0.6人		4,500		
	会計年度任用職員等		人				人				人				人				
総事業費		71,566				100,166				142,700				145,900					
財源内訳	合計		71,566				100,166				142,700				145,900				
	国県支出金	0		0				0				0							
		国県支出金の内容																	
	地方債		0		0				0				0						
	その他特財	0		0				0				0							
その他特財の内容																			
一般財源		71,566				100,166				142,700				145,900					
事業実績及び成果	事業実績		【指標名】（実績値/目標値）					単位	令和4年度	令和3年度	令和2年度								
			① 補助件数						件	161 / 190	267 / 280	281/120							
			②							/	/	/							
			③							/	/	/							
	単位当たりコスト		総事業費 / ①					千円	622.1	534.5	519.2								
	事業成果		事業による定住人口(子育て世帯)					人	587 /	972 /	1,001/								
事業成果設定理由等		補助を実施し、子育て世帯の経済的な負担を軽減することにより、三世代の市内定住が期待できます。																	
総合計画指標	実績指標		【指標名】（実績値/目標値）					単位	令和4年度	令和3年度	令和2年度								
	補助件数							件	161 / 190	267 / 280	281/120								
	成果指標 主に関係する 施策の指標								/	/	/								
									/	/	/								
事業の自己評価 (今後の事業の方向性、課題等)		<p>令和3年度に実施した成果検証の結果を踏まえ、令和4年7月に補助対象要件等の一部変更（所得要件の追加等）を行い、対象者の絞り込みを行ったところ、前年度に比べて、補助件数については減少となりました。</p> <p>また、利用者アンケートにおいては、親世帯からの育児のフォローや世代間交流、住宅取得に係る経済的負担の軽減、子育て世帯の市内定住に資する等の肯定的な回答が多く、一定の効果があったものと考えています。</p> <p>今後、利用実績やアンケートなどのデータを蓄積し、令和6年度の「いちはら移住・定住促進応援事業」の成果検証で、事業の課題や補助要件等の見直しについて検討します。</p>																	
		経過年数	4	終期設定	未設定														
比較参考値 (他自治体での類似事業の例など)		【県内市町村における住宅に係る支援制度の実施状況（三世代同居、隣居・近居）】 18市町村 (千葉市、船橋市、木更津市、松戸市、茂原市、習志野市、八千代市、鴨川市、君津市、四街道市、袖ヶ浦市、白井市、山武市、栄町、東庄町、睦沢町、長生村、市原市)																	
特記事項 (その他の状況・繰越など)																			